

## 指定管理者総合評価シート

<b>施設名</b>	守谷市守谷中央公民館		
<b>指定管理者</b>	アクティオ・守谷市シルバー人材センター共同事業体		
<b>指定期間</b>	平成27年度 ～ 平成31年度（令和元年度）	5	年目
<b>施設所管課</b>	教育委員会生涯学習課		

	評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	B	
	人員体制	仕様書等に従った人員（人数、有資格者）を配置しているか	B	
		スタッフのシフトは適正であるか（管理部門）	B	B
		スタッフのシフトは適正であるか（現場）	B	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	B	B
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B
	法令遵守	関係法令等の規定を遵守し、適正な管理を行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		消防機器の点検は定期的実施されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられているか	B	B
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	B	B
	<b>【総括 I】</b>	<b>実施体制に関する評価</b>	<b>B</b>	
	指定管理者の自己評価	大規模改修で休館となっている。この期間を利用して、利用者の皆様が気持ち良く利用できるよう、職員が同一歩調で対応できるよう研修を行った。		
	施設所管課の評価	休館のため、スタッフ2名を減員し、館長ほか講座担当職員2名を配置（北守谷公民館内に事務所設置）して、郷州・高野・北守谷公民館開催講座の設計を行った。 個人情報保護、防災対応実践研修、人権研修、マネジメント研修、PC研修等を受講し、人的能力の向上を図っている。市条例、規則等を把握し、適正な館運営に当たる一方で、解釈が不明確な点や改正が必要なことなど気付いた点は、改正案を提案してほしい。		

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅱ サービスの 内容や 水準に 関する 評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	B	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	
	利用案内 利用状況	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	B	
		施設の利用者数は市の期待（または事業計画書に定めた目標）に沿っているか	B	
	事業の実施	利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	B	
		事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	B	
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	B	
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	B	
	環境への配慮	参加促進への取組を積極的に実施しているか	B	
		省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか（節電、グリーン製品購入等）	B	
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	
		苦情や要望等に対する処理体制は整えられているか	A	
	利用者の意見の反映	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させる仕組みはあるか	A	
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A
		台帳等の記録により備品が適切に保管されているか	A	A
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	
【総括Ⅱ】	サービス等の内容や水準に関する評価	A		
指定管理者の 自己評価	閉館してからも、安全安心を第一として、加えて清掃や点検により、清潔で整頓された環境を作り上げられるよう、職員を中心に、反省を活かして、計画を立てた。			
施設所管課の評価	休館のため、利用者へのサービス提供はなかったが、リニューアルオープンに向けて必要な施設・設備の法定点検を計画的に行い、安全で安心して学べる環境の整備に努めた。 引き続き、市内団体や事業者等に講座講師を依頼したり、運営協力員と協力して事業計画を検討するなど、地域・団体等との連携を図ってほしい。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
Ⅲ 収支等 に関する 評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか	A	
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	B	B
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	B	B
	経費削減	経費削減に向けた取組を積極的に実施したか	B	B
【総括Ⅲ】	収支等に関する評価	B		
指定管理者の 自己評価	経理に関しては、本社や他施設とも連絡を取り、より適正にできるよう研修を行った。			
施設所管課の評価	適正に会計処理がされている。 大規模改修工事の施工に当たり、工事業者使用分の光熱水費を請求・納付依頼するなど、通常と異なる形で経費の管理を行うことになったが、年間を通して適切な経理処理が行われた。			

Ⅳ	【総合評価】	I～Ⅲの総括による総合評価	B
---	--------	---------------	---